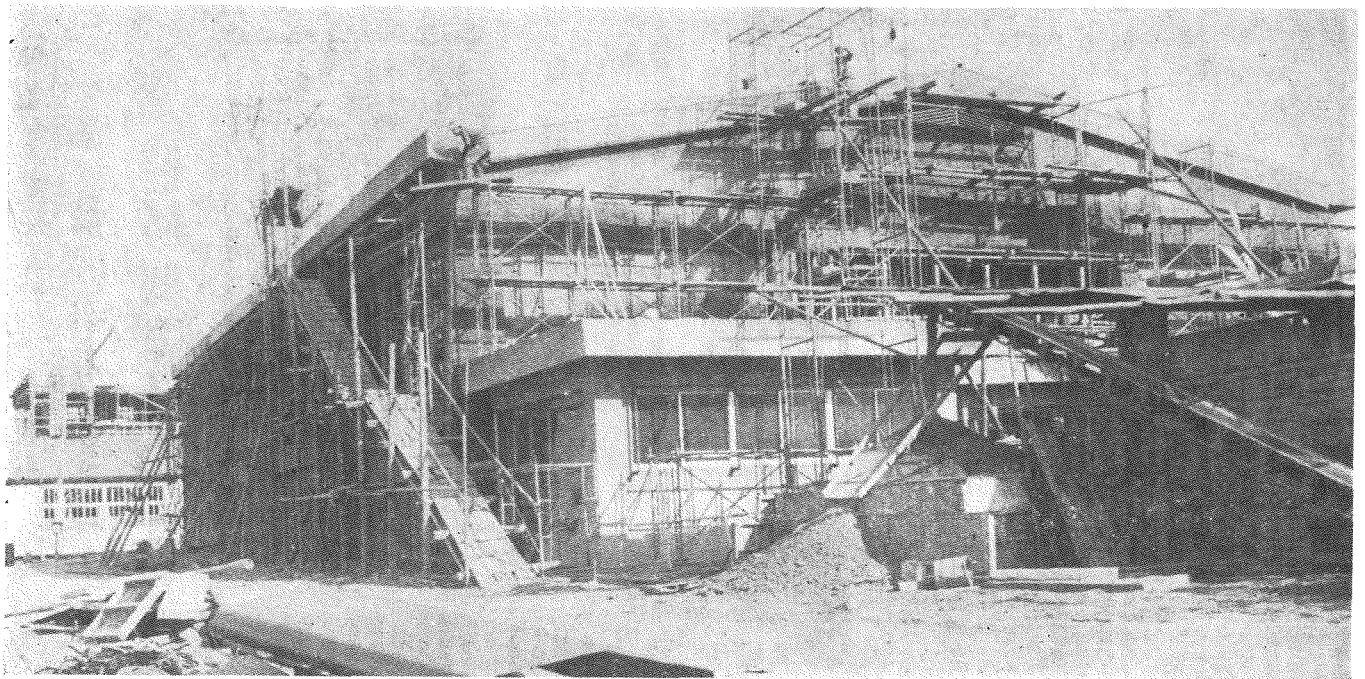




上・工事中の神田中屋内体育館、左手はこれも工事中の増築校舎

児童数再び戦後最高に

社会的増加に追われる施設計画
プレハブ校舎の採用もあり得る

戦後から現在まで、平塚市が教育施設を整備にかけた努力のあととは大きくわけて、四つの時期に区分できるかも知れない。いまかりにこの区分を前提として書くと、その第一の時期は戦災復興、第二の時期は六・三補実施による中学校の建設、第三の時期は生徒の急増対策であり、その後が第四の時期といえるだろう。

小学校から中学校へ、高潮のよう（？）とおのぬけていったわゆる

の時期ともいへ、教務施設設備は
簡便をひき、同時に厚厚とも備
えるのであ。

ます、三十五年から、校舎の
永久構造にふみ、新築の
幾れの校舎は、次第に鉄筋三
三層建に変わった。改装は三
十四年、丹小學校二〇、中学
四三三を、報告する。更に、三
十五年度からは、丹小學校、調
査と特別施設の建設に、手をつ
け、体育館は、いまだに、浜中
この問題の急迫の度合いが、かれよ
うといふのだ。

昭和十五年市内全体で、一万
千人（三八八學級）だった小生
は、四十年、二万六千六百六十
（二百九十二學級）までに膨ら
した。五十年間、二千四百八十
七學級の減少で、の、児童の
安定を思ふた。か、調四十二
年度では、再び児童二万六千
三百十學級の、二級教員と
て、八十年の最盛に、なるとわ

茶の間
の話題
(14)



児童社会福祉施設

員会を開いており、今年度中に報告を出すといわれるが、そのなかで、得来を梟とされる、数校の新区設置が表明されているかも知れない。一方では、金匱中や岡崎小をはじめとして、手つかずの老朽校舎に耐えている学校もあり、これらと学級数増加問題は、三重・四重にも事なるであって、問題を困難なものとする。

このように、困難な新しい問題
をまえに、市教育委員会は学区再
編成委員会を設けて、一昨年以来
員鋭なる調査検討を続けてきた。同
こと、ふくれあがっている。

善て独立、ささやかな豊饒祖國を始めた。孝行者の渾田さんは三人の弟と共に父親と共に商売を手伝ったが、当時自動車が登場する時代に、商売は電話に発

津田 初二さん

小、中、高の各学級に、この近郊住宅地城が深刻
 である。この数年間で、大野小が、
 三十三学級、旭小が十一学級、中野
 小が二学級、神田小が八学級、花
 水小が五学級、富士見小が二学級
 が増加した。これと六小が三
 十七年間に四、五学級が増加し
 た計算から、市内最大の花水小
 をしのぐ数字である。

鎌田は父の遺言を忠実に守り、海軍工
廠として一度、度目の功労章である。
銀星に次ぐ、度目の功労章である。

鎌田さん「造兵衛が投擲するのを
父親の四人兄弟の長男が生まれた。帝
国主義確立のためにたまたまその縁の
おれを食って景況へなない代だ」

たまたま父親が死んでしまったので、
海軍工廠で習得した技術者の資格を得た。
たまたま父親が死んでしまったので、
海軍工廠で習得した技術者の資格を得た。
たまたま父親が死んでしまったので、
海軍工廠で習得した技術者の資格を得た。

でも人に使われたいは面ではない
でも人に使われたいは面ではない
でも人に使われたいは面ではない

大正十一年

に家へやて

集團に属し、騒いでも効果も、自動車騒動の
家産なく、町々も、交通の妨がらみ
ながらルルを守ると、交通事故は、
災でな、人災であるから、予防ける。
日本では、分四秒ごとに、一人が
傷、三六分に一人が死んでいる。年
間、一万六千人が死んでいる。伝染病
つた、騒動の弊の、に、交通事故
そばは、のまた、顔を、しているのは、
つての、ほか、・先驅する、幼児や、母
け、に、騒動をし

交通功勞《緑十字銀章》を授与された
平塚交通安全協会長

津田初二さん



・津田 初二さん

交通安全協会の
名物男としておな
じみの津村初三
くんが、一月十
九日、第二回交通安全全国競走るる
運動中止大会で
緊急会長から、交
通警察署、緑十字会
と交通功労表章」
影を受けた。四十

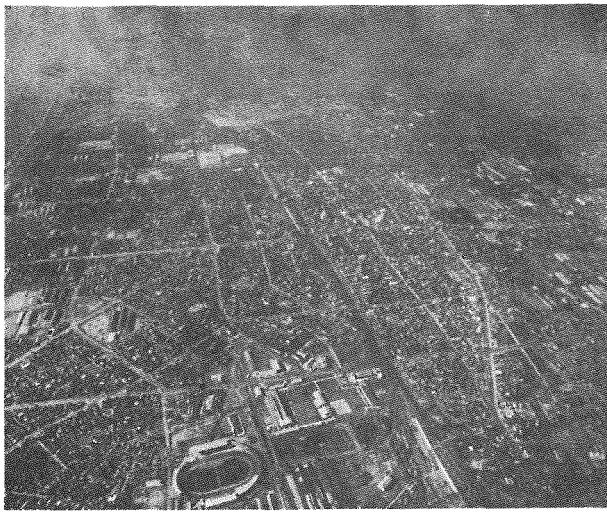
い二朗道進、副議長を最後に四十二年
政治の一輪から退いたが、まだ十代の少
肩書きを捨てて飛びまわっていること
に、要緊委員会としての仕事事柄も失
たしく、年四二百半日は芝居あはれ
飛びまわっているといるといふ。夫より自らは芝居あはれ
人好しさを以て自ら、類れれば仲間内
わたれる人格だが、社会の急飛びまわ
られるのも、事業家が急ひの乗機
が事務次と専長、最良と矢がそのの
で共に働いてくれからで、安心して
任せているといふ。

婚。二男二女といふよい子で、全部大分大学を卒業してゐる。長男次男は自分の会社に入り、三男は独立して印刷し、四男は銀行に勤めてゐる。社で修中、長女は他家に入り、すれども結婚し、それぞれ子供が三、四人。家庭は夫ふふ未だ二女三女八人の家庭に、離縁は流行り釣の。酒やらす。筆ははイラストが二日に置留置、自動車の免許はあが自分にはハズルを認め、身長一、五〇、体重八十、健康は調子といふ。体倍案は父に教へられた「読書」昨年一場拡張機、現住所、新築移居天沼五十二。住所は平塚市黒木八天沼五十二。

(文・名倉忠・広報三ター)

(文・名倉信光・広報毛二タ)

今月8ページ



最近の平塚市街地…巨額の投資をのり込み、街路網は湘南臨一を跨るまでに。いまこの地下に、公共下水道を施工中である（航空自衛隊入間基地偵察航空隊所属のジェット機が撮影）

予算規模すでに101億円

第39回／平塚市財政状況

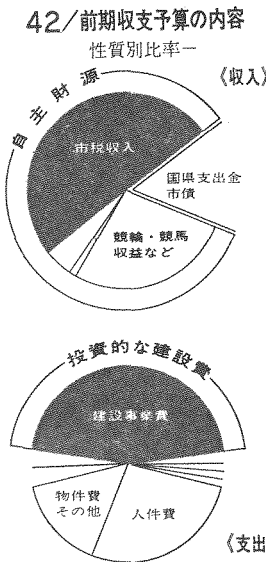
建設費45%台へ

四十二年度 前期の予算 収支は六億こす入超

総務課財政課は、昭和四十一年度上半期の予算のうちに、四十二年度前期決算の内容とする。第三十九回の市財政状況を公表した。今期財政概況は、①市の予算規模は、昨年九月末に十一億一千九百四十万の天合のつた。②市税上一般会計の自主財源は八三・八％、建設費は四五・二％で、いぜん前年と比べると、③上半期の総体収支は収入五・四％、支出五・四％で、収支は六億六千九百九十九万の差で、④一般会計の収入率は四八・三％、支出は四〇・四％で、昨年同様に収入一・一％減、支出一・五％増となった。これは国庫補助金の交付がなくなった面、事業の進行が早いためである。⑤四十二年度前半は、当初想定された収入のうえ、各会計とも予算の目標をこえて収入実績をあげ、年度一億五千五百円の黒字を出した。⑥四十二年度一般会計は歳入第三十三億四千万円、歳出第三十三億七千万円、歳入は歳出を超過した。市の有財産は五十六億に近づき、負債は八億七千万円となった。なおの諸税を明らかにした。

自主財源は八三・八％

したもので、この間復興土地整備整理事業特別会計を新設してしま



国支出金おくれる 一般会計の前半期収支

下は国庫支出金の交付が、おくれるため、支出上は、事業が昨年より進んでい

収支の概況 総額一億四千六百七十九万四千四百円、前期の収支は六億六千九百九十九万の差で、④一般会計の収入率は四八・三％、支出は四〇・四％で、昨年同様に収入一・一％減、支出一・五％増となった。これは国庫補助金の交付がなくなった面、事業の進行が早いためである。⑤四十二年度前半は、当初想定された収入のうえ、各会計とも予算の目標をこえて収入実績をあげ、年度一億五千五百円の黒字を出した。⑥四十二年度一般会計は歳入第三十三億四千万円、歳出第三十三億七千万円、歳入は歳出を超過した。市の有財産は五十六億に近づき、負債は八億七千万円となった。なおの諸税を明らかにした。



加藤市長

困窮で、財政健全化の意もあ

負債金額は 八億六千万

一世帯あたり六千六百六十円の計算

- くらしの電話
- 火事・救急車119
 - 警察への通報110
 - 時報を聞く117
 - 天気予報177
 - 電話で電報115



市有財産五十九億円に

市有財産五十九億円に

市有財産五十九億円に

市民の住所を公証する 住民基本台帳のもとには みなさんの住民移動届です… 移動届は必ず 14日以内に

届出に必要なもの(●印)	戸籍	転入	転出	世帯主変更
本人印	●	●	●	●
家族の同意書	●	●	●	●
転居届(転入時)	●	●	●	●
転居届(転出時)	●	●	●	●
国民年金手帳	●	●	●	●
国民健康保険手帳	●	●	●	●
市税納付書	●	●	●	●
市営住宅入居届	●	●	●	●
市営住宅退居届	●	●	●	●
市営住宅賃金納付書	●	●	●	●
市営住宅使用許可書	●	●	●	●
市営住宅入居届	●	●	●	●
市営住宅退居届	●	●	●	●
市営住宅賃金納付書	●	●	●	●
市営住宅使用許可書	●	●	●	●

窓口案内 (2) 問い合わせは 民生部市民課 TEL. 22-1700

問い合わせは (22)1700-(代) 市役所各課へ

- 行政相談 毎月第1土曜13時／市民相談室(広報課)
- 無料法律相談 毎月第1土曜13時／市民相談室(広報課)
- 心配ごと相談 毎月第1・第3月曜9時-15時／市民相談室(福祉)
- 市税相談 毎月第2・第4木曜／市民相談室(市民課)
- 宅地建物相談 平日9時-15時常設／市民相談室(建築課)
- 教育相談 土曜のぞく毎日10時-15時／教育研究所
- 青少年相談 平日10時-16時常設／青少年課
- 家庭児童相談 平日9時-16時常設／福祉事務所
- 発明考案(特許)相談 毎月第2週目の月曜10時-15時／商工課
- 税務と経営相談 毎月第2土曜9時-12時／商工会議所

困ったとき、知りたいとき、助言を得たいとき、ご利用ください。

(4)

この場合、歩行者が死角になりがちですからじゅうぶん注意することが必要です。

危険物の貯蔵は家庭でも行なわれるようになった…
 扱いの不注意が大きな災害を招くようになった。

春の火災 月末から現場査察へ
予防運動

二月二十九日及び三月十三日の二回、東京の火災予防運動が、全国いっせいに行なわれました。この季節は、季節風や異状気候など、火災の招きやすい気象条件になるためです。歳末・節分・火災へのききしめ、警戒が必要とされています。市消防本部は、この期を前年を主として燃焼火災の予防、後半の一週間の一般の火災防止に重点をおき、徹底的な防火活動を実施する方針で、すでに実施運動組を組織、二月二十九日及び三月十三日の二回警察にはいり、消防署と上とのつていいます。

に必要で、いままでは以上に防火への備えを強めねばなりません。今回の運動をとらして、もう一度、家庭や職場を点検し、消火器とタイアップして、市民みなで、自発的な防火態勢を強化して、だいたい。

春の火災予防運動の主な行事

- ① 二月二十九日から三月四日まで
車陣・駅舎の火災予防査察、乗
入員十一名以上の車組の予防査
察
- ② 二月消防部隊の街頭パレード
- ③ 三日一般対象物の予防査察
- ④ 五日船舶の予防査察
- ⑤ ⑧日から
十三日まで家庭用消火器による
火災の消火実験、⑥期間中火災
揚写真の街頭展示などが計画さ
れています。

市県民税／所得税／個人事業税
税務署と県・市で共同受け付け

税務部市民税課は、昭和四十三年なかで、控除失格で申告の必要が
かきご利用ください

送金銀行に押付けた。牛乳が足りないから、
い人は三月十五日までで申告
書を出して貰いたい。毎年、申
告期間間近になりますと、窓口は
非常な混雑をだします。申告は
お早めに……

きをおこくへ

43年度



(土) 中ノ島農協の窓口です。
——市協と同郷公民館(二)

※巡回日程：二月

申告制度の簡素化で、所得税は、市県民税・所得税確定申告書を出した人は、市県民税と所得税の申告をせずによいこととなっており、したがって所得各申告書の受領の確定申告を出すと思われる方は、期限の三月十五日まで、市役所市民課へ各駐在員まで、もし申告用紙等の郵送



七十(木)中央新聞社

を受けた人で、所得税の確定申告員事務室、平塚税務署、中地方事務所をされる人は、市県民税の方の用務所のいれでも行ないます。また、次の日程で市内十ヶ場を巡つて、たゞし農協は回受け付もいたしします。いずれ十七時迄で。

ちかく農家に支払う

[illegible]

福羽 いちご
小泉さん優等
立寄品数21点が参加
一月八日行なわれた四十二年度
羽衣杯の立寄品評会の入賞者作品
とのお品は、干一点で、地
別加状は金首四、金田四
田四、城最八、大野二でした
(敬称略)
▽優等、小泉 尚純(金田、上
一等、伊藤銀藏(大野、上

ゆたかなくらしと、明るい町づくりに…

新加入運動實施中

国民に親しまれ、信頼をいまだ高く郵便局の簡易保険は、いまや資本金約5兆円、加入者からお預りした資金1兆5千億円に成長。学校や住宅・道路・上下水道・鉄道、病院などの建設資金として、大きな役割を果たしています。明治100年を記念し、さらに業績を伸ばす「簡易保険推進大運動」を、たぐいまれな郵便局主催、平塚市協賛で実施中です。借田のご支援をお願いいたします。なお、昭和22年以前に加入した郵便年賀の特別扱いも行なっています。心あたりの方は早めにもよりの郵便局へお申し出を。

平環郵便局

主催・平塚保健所／平塚地区食品衛生協会、後援・ママの会

●**第1日監視員・消費者代表5人が市内食品店を巡視(午前中)・観バネル食品スカッシュ・第2日監視員5人と食品店側代表 平塚地区食衛生協会会長 平塚保健所長、市企画部長らが出席(13時からたなまの衛生について)・劇鑑賞・生活の知恵より(14時30分-NHK T・V・酒井広アナウンサー)・観展示会 たなまの衛生、食生活の改善、食生活からみたおべんとう、優良衛生資材と栄養食品、食品衛生検査の実演など(10時～16時)**

